

## 皆野町の概要

皆野町は、埼玉県の西北、秩父郡の東北に位置し、東は東秩父村に、北は長瀨町と児玉郡に、南は秩父市に、西は吉田町にそれぞれ接している。昭和30年3月1日に町村合併促進法に基づき皆野町、国神村、金沢村、日野沢村が合併して皆野町になり、同32年3月31日に三沢村を編入合併し現在に至っている。町の中央には荒川が東流し、その右岸の川岸段丘に町が帯状に開けている。

町の総面積は63.61km<sup>2</sup>、その半分以上が山林原野で占められている。人口12,294人、世帯数3,864世帯（人口・世帯数何れも平成14年4月1日現在）ともに近年はほぼ横ばいで推移している。町の産業は商工業が主で、地理的条件等から郡北部地区商圏の中心にあり、工業では精密機械製造業を中心に、農業ではぶどう・しめじ・しいたけを中心とした観光農業が脚光を浴びている。

交通は、町のほぼ中央（旧皆野町）を秩父鉄道が縦断しており、「親鼻」駅と「皆野」駅の2駅を利用して飯能・池袋方面、秩父方面へと通じているが運行回数は少ない。他に、町営バスと西武バスの2系統5路線が運行しているが運行回数は少なく、旧皆野町以外の地区の交通は不便である。道路は、一般国道140号と主要地方道5本、一般県道5本があるが、平成13年3月に開通した、一般国道140号皆野寄居バイパスによって、交通が便利になった。

今後は、町の大部分が県立自然公園に包含され、自然休養村の指定を受けていることから、従来からの農村と調和をはかりながらも、自然を活かした新しい観光地を目指し、進んでいくものと期待されている。

平成14年4月17日作成